2003年 9月

お客様へのお知らせ

このたびは日立のハイブリットデジタルレコーダーMSP1000 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
『取扱説明書』の内容に追加してお読みください。

お客様登録のお願い

今後、弊社より MSP1000 のアップグレードや様々な製品情報のご案内をさせていただきますので、
お客様のユーザー登録をお願いいいたします。
お客様登録は、ホームページからご登録いただくか、同梱の「お客様登録はがき」に必要事項を記入し、
ご郵送ください。

重要なお知らせ

●装置のリセット方法

万一、リモコン操作ができないなど、装置が正常に動作しない場合は、 装置の［電源］ボタンを6秒以上押してください。［電源］ボタンの LED が赤色になり、約4 秒後に電源が切れます。［電源］ボタンの LED が赤色になったら、ボタンから指を離してください。
リセット後は、ハイブリッドデジタルレコーダーが自動的に自己チェックを行うため、画面表示までに時間がかかります。

●TV 画面の焼き付き防止機能

画面が静止状態のメニュー画面などで15 分以上操作がない場合、および Audio CD の再生中は、焼き付き防止機能が働き画面が暗くなります。AudioCD の再生中以外は、リモコンや本体ボタンを操作すれば元に戻ります。
なお、番組の再生中に一時停止機能を使用されている場合には、焼き付き防止機能は働きませんので、ご注意ください。

●装置のシステムチェック（自動）

本機は、定期的（4〜5 日おき）にシステムチェックを実施しております。システムチェック中は電源が入らない場合があります。この場合、1〜2 分お待ちいただき、再度電源を入れてください。なお、お客様がご使用中にシステムチェックを行うことはございません。

●光音声出力について

光音声出力は、Dolby Digital、DTS 音声の記録された DVD ビデオフォーマットの再生時にのみ出力されます。
CD（CD-DA,DTS-CD,Video-CD など）や本装置で作成した DVD-R/RW/RAM および HDD の再生時は出力されません。

●DVD-RW メディアのフォーマットについて

DVD-RW メディアのフォーマットを実行した場合、まれにフォーマットが完了しないことがあります。この場合、再度フォーマットを実行するか、前述の［装置のリセット方法］にしたがって装置をリセットしたあと、再度 DVD-RW メディアのフォーマットを行ってください。

●録画中の DVD 視聴について

HDD への録画を行いながら DVD を視聴すると、DVD によっては早送り／早戻し操作によって画面が乱れる場合があります。

HDD（ハードディスク）内蔵機種について重要なお願い

●HDD は非常に精密な機械です。
●HDD は振動や衝撃、温度などの影響を受けやすく、設置環境や取扱いによっては、記録や再生内容が損なわれることがあります。また損なわれた記録の再生（修復）はできません。次の内容を必ず守ってください。

設置する際
■持ち運びや準備などを行うときに振動や衝撃を与えない
■振動や衝撃が起こらない場所に設置する
■水平に置く
■後面の内部冷却用ファンの通風孔や側面の通風孔をふさがない
■温度の高いところや、急激な温度変化のある場所では使用しない
■結露が発生しやすい場所では使用しない

動作中
■電源が入っている状態で持ち上げたり動かしたり、振動や衝撃を与えない
■電源が入っている状態で電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしない

移動させる際
■設定メニューからシャットダウンを実行して電源を切ってから２分以上待ち、振動や衝撃を与えないように移動する
結露（つゆつき）とは、暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくような現象で、次のようなときに結露になり易いのでご注意ください。
・ 寒いところから暖かい部屋に移動したとき
・ 急に部屋を暖房したとき
・ エアコンの冷気が直接当たるところ
・ 湿気の多いところ

●本機の動作中に停電などが起こったときは、録画・再生中の内容が損なわれることがあります。

●大切な録画について
内蔵 HDD が故障すると、HDD の録画内容が損なわれることがあります。修理による録画内容の回復はできません。
大切な映像は HDD に記録したままにせず、ビデオテープや DVD ディスクなどへの複製をおすすめします。

本機の故障や不具合によって発生した、付随的損害（記録内容の喪失など）の補償についてはご容赦ください。